

## 朝のこない夜はない

山首鈴木正修

### どんなに苦しくても

# にこやかにふるまいましょう

昇一先生は『歴史に学ぶリーダーの研究』という講演で、しょいちせんせい れきし まな しかめ面をしていたし、ヴィルヘルム二世にしても、 る人でした。 2次大戦時)も、いずれもにこやかな人で、特にチャー たロイド・ジョージ チルは人々に対して>サインもするような茶目っ気のあ と言っておられました。 「ドイツとの戦争に勝利したイギリスのリーダーであっ 「リーダーはどんな時も機嫌が良くなければいけない」 リーダーの資質について、上智大学の名誉教授・渡部によった。 戦争に負けたドイツのヒトラーは、いつもせをきりま (第1次大戦時) もチャーチル



顔を人に見せたことがなかった。この辺りの差ですね」が、ひょく 、渡部先生述)

歴史上のリーダーと私たちとは何の関わりもないと思います。

のは、修養としても大事なことです。 ってはいけません。〝いつも機嫌が良いようにふるまう〟



そこにこの語が繰り返されている。 気にかかり、 新約にも旧約にも、不愉快の時、艱難の時、 貧乏となり、はたまた罪のために苦しむ時、 あるいは病

ことではないと思っていたが、聖書にしばしば掲げられ ち〝愉快らしい顔をすること〞は、たいしてむずかしい うとしてはじめてその重みがわかることだと思った」 であり、宗教的に考えるとすこぶる重く、かつ実行しよ てあるのを見てから、なるほどこれは容易ではないこと 普通にいう英語の『チアフル(cheerful)』、すなわ

あると思います。 不幸を語らないで、 ます。そういう時、 人生の中では不快な出来事に遭遇することが多々ありじんせいなか 機嫌良くすることは大いなる修養できばんよ 怒りを外に表さず、愚痴をこぼさず、

不快をぐっと堪えて、チアフルに世渡りをして、人生



を切り拓いた人物を二人紹介します。

### 村木さんの転機

子さんです。 一人目は厚生労働省で事務次官をしておられた村木厚ひとりぬこうせいろうどうようじょう

がらも、妻として、また母親として一生懸命に頑張って いました。そして、キャリア官僚として局長にまでなり しました。その後、子どもが生まれ、キャリアを重ねな 村木さんは26歳の時、当時の労働省の同期の人と結婚からましているというというないできません。

件への関与を完全に否認し続けたので、5カ月間も拘留けん かんょ かんぜん ひにん つず ばっかし げっかん こうこう 逮捕起訴されたのです。取り調べに対し、村木さんは事だいほきを

悪用した不正事件で、偽証明書の作成に関与したとしてまくよう

かし、

53歳のある日、

障がい者向け郵便割引制度を



大きな要因になったそうです。 村木さんにとって、 毎5年 よういん 「十三番」と番号で呼ばれたことも落ち込む はんぎ に、村木さんは落ち込んでしまいました。また、名前をに、ホヒタッキ し、差し入れがあっても「ありがとう」と言えないほど を通らなくなり、友人から手紙が来ても返事を書けないという。 されました。理不尽な取り調べに、ストレスでご飯も喉

日が、心が折れる日々、でした。 へ行くと、そこに不思議なおばあさんがいました。おば でも絵本なら」ということで差し入れてくれたのです。 「本を読むのは大変だろう。読む気にならないだろう。 『花さき山』という本です。 そんなある日、友人から絵本の差し入れがありました。 主人公である村娘の、あやちゃん、が山菜を取りに山

あさんが「きれいなお花畑があるから連れて行ってあげ



に向かって言います。 した。そこが花さき山でした。おばあさんはあやちゃん るよ」と言うので、あやちゃんは連れて行ってもらいま

ここに咲いたばかりのきれいな赤い花があるね。これは 結果なんだよ。村の人たちの優しさの表れなんだよ。今はいか い心がこの花を咲かせたんだよ」 そよちゃんに服を譲ったね。私はいいから妹に作ってや あやちゃんが咲かせた花だよ。あやちゃんが昨日、妹のあやちゃんが咲かせた花だよ。あやちゃんが昨日、妹の これは村の人たちが人のために優しいことをした、その って、とお母さんに言ったよね。そのあやちゃんの優し くんだよ。ここは一面、きれいな花が咲いているだろう。 「人のために優しいことを一つすると花がぽっと一輪咲

いない。みんなが手紙をくれたり、食べ物を届けてくれ

村木さんはこれを読んだ時、「自分は、今何もできてむ。



判決を勝ち取りました。逆に、証拠を改ざんした検事た 転換になり、本当に元気になれたそうです。 紙を書こう。とにかく、から元気でもよいから『元気だ』が、・ 分のためにしてくれているのに、自分は何の恩返しもでジス と書いて、心配してくれている人たちに安心してもらお きていない」と気づいたそうです。そして「そうだ、 たり、毛布を差し入れてくれたり、いろいろなことを自 るようになったのです。そして「こんな暇を持て余して ご飯は三度作ってもらえる。洗濯もしてくれる」と思え と、村木さんはたくさん手紙を書きました。それが心の う」と思い立ち、「元気です。大丈夫です。心配なく」 んだそうです。 いてはもったいない」と、拘留中に150冊もの本を読 その後、保釈が認められて釈放され、大阪地裁で無罪 それから「ここにいたら仕事も家事もしなくてよい。



千万円近くの賠償金がおりましたが、裁判費用を差し引 は厚生労働省のトップ、 ちが逮捕されました。そして2013年7月、村木さんだ。 まん がっ もらき いた全額を障がい者団体に寄付されました。 村木さんは冤罪で拘置所に入れられたので、国から4 事務次官に就任しました。

#### カントの悟り

二人目は今から三百年くらい前に活躍した大哲学者、ふたりめ、いまだいてのようないまで、かつやく だいてつがくしゃ

です。実際、ぜんそく気味で、いつもゼエゼエ言ってい 薄かったそうです。両親はその小さくて奇妙な子どもをシネト 頭ばかりが異様に大きくて体は妙に小さく、胸は非常に繋ぎ イマヌエル・カントです。 カントは生まれた時、 「長生きできないのではないか」と心配したそう 非常に病弱でした。その容姿は



商人の子どもだったので、お医者さんにかかることもで れるのか」と思っていたようです。カントは貧しい馬具 あったそうです。カント自身も「いつまで自分は生きら たといいます。そして脈拍はなんと、いつも百二十以上

きませんでした。

当時はもっとむずかしかったと思います。 らいしかありません。その上、胸が内側にへこんでいる の人を治療するのは今でもむずかしいと思うのですが、 て診察してもらいました。そのお医者さんはカントを見る から診てもらいなさい」と村の人たちに勧められ、初め のです。背中はぐっと丸まっていました。こういう症状のです。背中はぐっと丸まっていました。こういう症状 てびっくりしました。 たまたま、巡回医が村にやってきた時、 医者さんは「これでは確かに辛かろう。 7歳なのに身長が150センチく 「せっかくだ でも残念だ

けど、これは医学では治らないよ。しかし、体は治らな



いけどそれでもまだ生きていられるんだと思って、 いけない(お母さんはすでに亡くなっていました) と言うと、君のお父さんはもっと辛い思いをしなければ われました。さらに言葉を続けて「君が苦しいとか辛い いない。そのことをいつも感謝して生きるんだよ」と言 していくんだよ」と言われました。 いかもしれないが、心は病んでもいなければ苦しんでも

それを聞くお父さんや家族も、さぞ苦しかったと思いま していました。カントは毎日、ゼエゼエ言いながら「辛 い、苦しい」と一日中言うことが習慣になっていました。 んも兄弟もみな、自分のこと以上にカントのことを心配 とにかく村人が心配しているくらいですから、お父さ

言います。自分の辛さ、苦しさよりも、むしろお父さん

家路に向かいながら、カントは気持ちを切り替えたと



人間はいくら体を病んでいても、心を正して生きていけにぜん なん なん かり歳まで健康に生きることができた。このもとは心だ。 授になり、ついには総長にまでなります。 によって生かされている」 ばよいのだ。人間は心を通して、 使おうと、一生懸命に勉強したそうです。 気にふるまったのです。さらに、自分はいつまで生きら に「辛い、苦しい」と言わない誓いを立て、意識的に陽 れていました。でもカントは言いました。 パでは、人間は一つの生命機械のようなものだと考えられては、人間は一つの生命機械のようなものだと考えら のケーニヒスベルク大学に入り、その後、 れるかわからないのだから、生きている時間を有意義に や兄弟に心配をかけないように気を配ろうと思い、 「違う。人間は心なんだ。いつ死ぬかわからない子ども カントは大事なことを証明しました。当時のヨーロー 超自然的な何らかの力 その大学の教 そして、 地元を 'n



顔に出さない堪忍は大事ですが、そのないでは、ためれるでは、かんにんだいにいまいまではないながったのだと思いまいの強さですが、周りの人に対するいのない。より、ことでは、まりの人に対する 上の修養が求められると思います。もにこやかにふるまうことです。 この強さですが、思いたり、まっぱ の修養が求められると思います。 周りの人に対する思いが心を強くし、\*\*\*。 ひと たい おも ころ でよいるのは、過酷な境遇に負けなかった ったのだと思い ただしこれには、 ます。 その上で、どんな時に 口に出さない 一段だん

